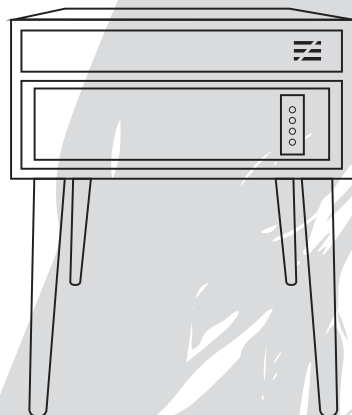




室内・家庭用

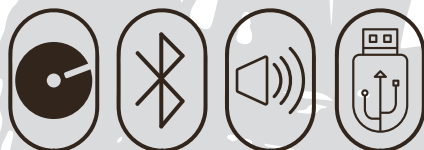
この商品は海外ではご使用になれません。  
FOR USE IN JAPAN ONLY

保証書付き (裏表紙)



もくじ.....	ページ
安全上のご注意.....	p.1
各部の名称.....	p.3
組み立て.....	p.4
操作・使い方.....	p.5
メンテナンス.....	p.8
お手入れ.....	p.10
こんなときは?.....	p.11
仕様.....	p.13
保証書.....	p.14

# TURN TABLE EGO-201



## 取扱説明書

このたびは、お買い上げいただき誠にありがとうございます。

- この取扱説明書をよくお読みになり、正しくお使いください。
- ご使用前に「安全上のご注意」を必ずお読みください。
- この「取扱説明書」をいつでもすぐに取り出せるところに大切に保管してください。
- 「保証書」は「お買い上げ日」「販売店名」の記入を必ず確かめ、販売店からお受け取りください。
- 取扱説明書を紛失された場合は、当社お問い合わせ窓口にご連絡ください。







# 安全上のご注意

- ご使用前にこの「安全上のご注意」をよくお読みの上、正しくお使いください。
- お読みになった後もいつでも見られるところに必ず保管して下さい。







## 絵表示について







この取り扱い説明書には、使用者が製品を安全にお使いいただき、理解し易い様に 色々な絵表示を使用しています。  
誤った取り扱いをすることによって生じる内容を次のように区分しています。いずれも重要な内容ですので必ず守って下さい。

## 絵表示の例

 <b>警告</b>	この表示を無視して、誤った取り扱いをすると、人が死亡または重傷を負う可能性が想定される内容を示しています。
 <b>注意</b>	この表示を無視して、誤った取り扱いをすると、人が障害を負う可能性及び、物的損傷の発生が想定される内容を示しています。
 	この記号は、禁止の行為であることを告げるものです。 図の中に具体的な禁止内容(左図の場合は分解禁止)が描かれています。
 	この記号は、使用者の行為を指示強制したりする内容であることを告げるものです。図の中に具体的な指示内容(左図の場合は電源プラグを電源コンセントから抜く)が描かれています。

## 警告

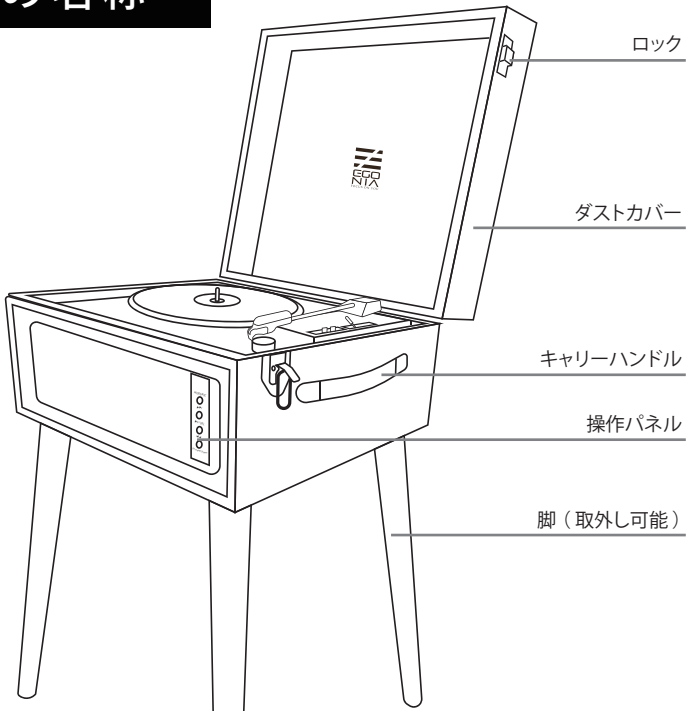
 <b>禁止</b>	交流 100V 以外の電圧では使用しないで下さい。 * 火災・感電の原因となります。	 <b>濡れ手禁止</b>	濡れた手で電源プラグを抜いたり差したりしないで下さい。 * 感電の原因となります。
 <b>注意</b>	本機を落とすなどして破損した場合は、まず電源スイッチを切り、電源プラグを抜いて下さい。 * そのまま使用すると火災・感電の原因となります。 ご自身での修理は危険ですので、絶対にお止め下さい。特にお子様のいるご家庭ではご注意下さい。	 <b>禁止</b>	電源コードやプラグを破損させたり、加工したり、無理に曲げたり、引っ張ったり、束ねたりしないで下さい。 また、重い物を載せたり、挟み込んだり、加工したりすると、電源コードが破損し、火災・感電の原因となります。
 <b>接触禁止</b>	雷が鳴っている時は、絶対に AC 電源プラグに触れないで下さい。 * 感電の原因となります。	 <b>指示</b>	電源プラグの埃や汚れを定期的に乾いた布でふき取って下さい。 * プラグに埃などがたまると、湿気などで絶縁劣化となり、火災の原因となります。

 <p>禁止</p> <p>本機に水を掛けたり、濡らしたり、また本機の上に水などの入った容器や小さな金属物を置かないでください。 * 火災・感電の原因となります。</p>	 <p>注意</p> <p>本機の中に水や異物が入った場合は、まず電源スイッチを切り、電源コンセントから本体の電源プラグを抜いて下さい。 * そのまま使用すると、火災、感電の原因となります。</p>
 <p>分解禁止</p> <p>絶対に分解したり・修理・改造は行わないで下さい。 * 火災・感電の原因となります。</p>	 <p>禁止</p> <p>本機の内部に金属類や燃えやすいものなどを入れたり、落としたりしないで下さい。 * 火災・感電の原因となります。特にお子様のいるご家庭ではご注意ください。</p>
 <p>注意</p> <p>変な臭いや音がしたり、煙が出たらすぐに電源スイッチを切り、電源プラグを抜いて下さい。 * そのまま使用すると、火災・感電の原因となります。</p>	 <p>注意</p> <p>本製品の上に座らないでください。 必ず付属品のAC電源アダプターとケーブルを使用してください。*ワイヤレス充電やBluetoothスピーカー機能に影響を与える場合があります。</p>

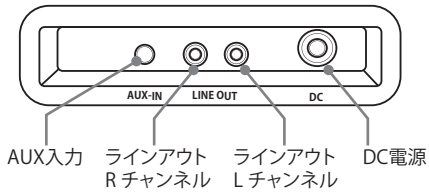
## 注意

 <p>注意</p> <p>電源プラグは根元まで確実に差し込んで下さい。 * 差し込みが不完全な場合、感電や発熱による火災の原因となります。 * 抜く時は、コードを引っ張らずに、必ず電源プラグ本体を持って抜いて下さい。</p>	 <p>禁止</p> <p>本機に布などを被せないで下さい。 * 内部に熱がこもり、火災の原因となりますので、ご注意ください。 * テーブルクロスを掛けたり、じゅうたんや、布団の上に置かないで下さい。 * 本機を押し入れなどの風通しの悪い、狭い所で使用しないで下さい。</p>
 <p>注意</p> <p>効果的な放熱の為に、他の機器との間は少し離して置いて下さい。 * 間隔が不十分ですと、火災・故障の原因となります。ラック等に設置する時は、本機の前左右天面から15cm以上の隙間を空けて下さい。</p>	 <p>禁止</p> <p>直射日光が当たる場所に置かないで下さい。 * キャビネットや部品の故障の原因となったり、内部の温度が上昇し、火災の原因となります。</p>
 <p>電源プラグをコンセントから抜く</p> <p>本機を移動する時は、必ず電源スイッチを切り、電源プラグを抜いてから、外部接続コードをはずして下さい。 * 感電の原因となります。</p>	 <p>電源プラグをコンセントから抜く</p> <p>お手入れの際は、安全の為、電源プラグを必ず電源コンセントから抜いて下さい。 * 感電の原因となります。</p>
 <p>電源プラグをコンセントから抜く</p> <p>長時間使わないときは、必ず電源プラグを電源コンセントから抜いて下さい。 * 火災の原因となることがあります。</p>	 <p>電源プラグをコンセントから抜く</p> <p>各機器との接続のときは、必ず電源スイッチを切り電源プラグを抜いて、取扱説明書に従って接続して下さい。 それぞれの機器の取扱説明書をよく読み指定のコードを使用して接続して下さい。</p>
 <p>禁止</p> <p>振動する場所や、ぐらつく台の上、傾いた所等、不安定な場所に置かないで下さい。 * 倒れたり、落ちたりして怪我の原因となります。</p>	 <p>禁止</p> <p>湿気や埃の多い場所には置かないで下さい。 * 火災や感電の原因となります。</p>

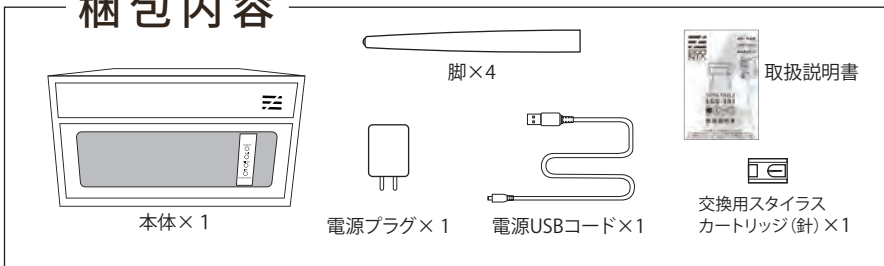
# 各部の名称



<背面>



## 梱包内容



# 組み立て

## ▶▶▶ステップ 1

本体①を横にして、脚②を本体①の裏側にねじ込みます。

### 【POINT】

脚を取り付けずに卓上にも置けます。

注意: 本体に傷や損傷が付かないように、表面が適切に保護されていることを確認してください。

## ▶▶▶ステップ 2

本体を立てた状態にします。

## ▶▶▶ステップ3

電源アダプターに電源USBを差し込みます。

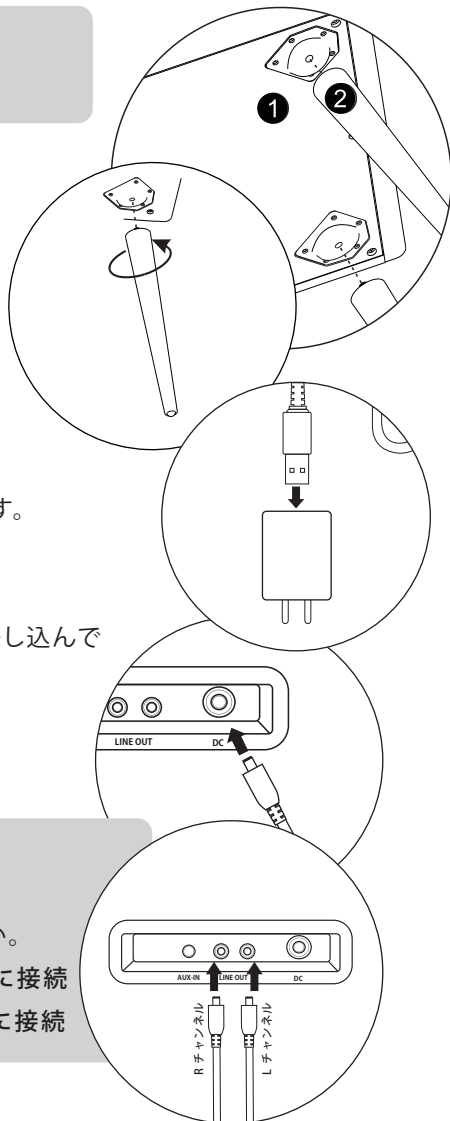
## ▶▶▶ステップ4

コードの端子を本体のDC電源ポートに差し込んでから、コンセントに接続してください。

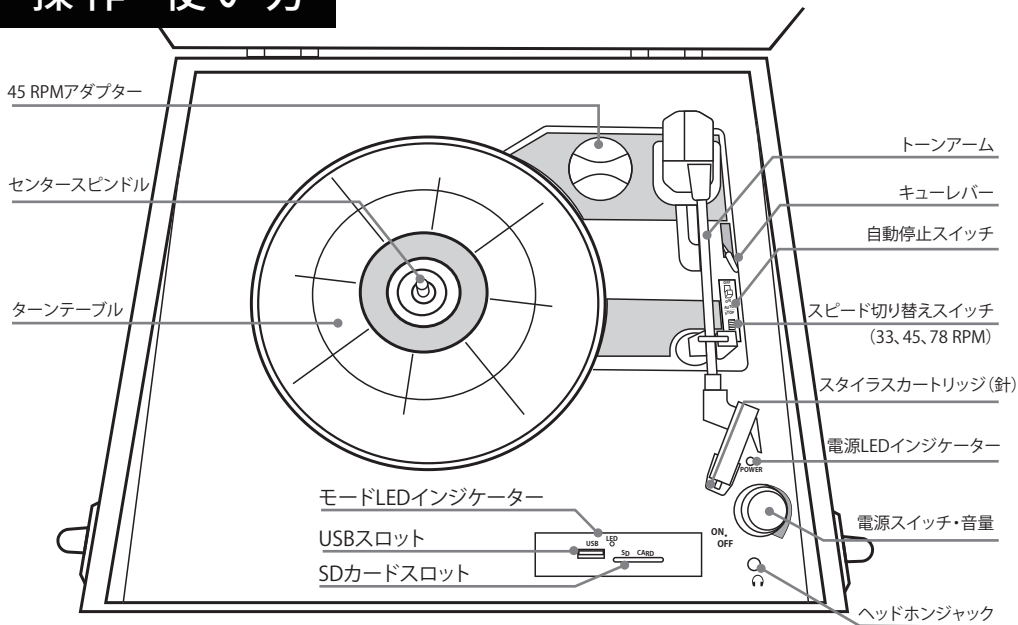
### 【外部スピーカー・アンプに接続する場合】

本体の(背面側)の「LINE OUT」ポートにRCAケーブル(別売り)で接続してください。

- ・赤のプラグを(右) Rチャンネル入力に接続
- ・白のプラグを(左) Lチャンネル入力に接続



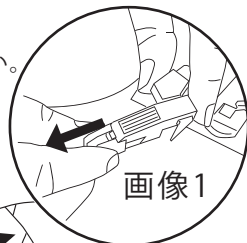
# 操作・使い方



## レコードを再生する

1. 本体の側面のロックを開け、ダストカバーを持ち上げ、固定してください。
2. スタイラスカートリッジ (針) から保護カバーを取り外してください。

(画像1)



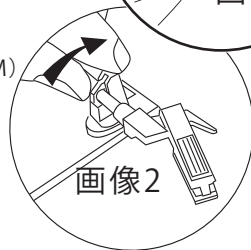
3. レコードをターンテーブルに置きます。

※必要に応じて、45 RPMアダプターをセンタースピンドルに置いてください。

4. スピード切り替えスイッチで希望の再生速度 (33、45、78 RPM) の選択が可能です。

5. 電源スイッチをオンにします ※音量調整も可能

6. トーンアームをロックから外します。(画像2)



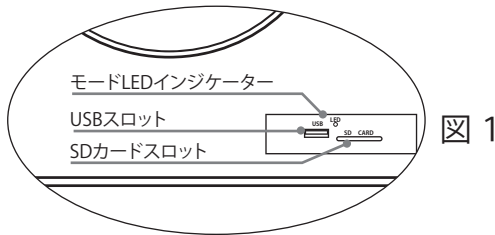
7. キューレバーを使用してトーンアームをゆっくりと持ち上げ、ホルダーから離します。ターンテーブルが自動的に回転し始めます。
8. キューレバーを使用して、スタイラスカートリッジ (針) をゆっくりとレコードの溝に下ろします。
9. AUTO STOPスイッチがONに設定されている場合、レコードは自動的に停止します。OFFに設定されている場合、レコードは自動的に停止しません。

注意:レコードが最後のトラックを終える前に停止する場合は、AUTO STOPスイッチをOFFに設定してください。レコードが最後まで再生されますが、ターンテーブルの回転を手動で停止する必要があります。

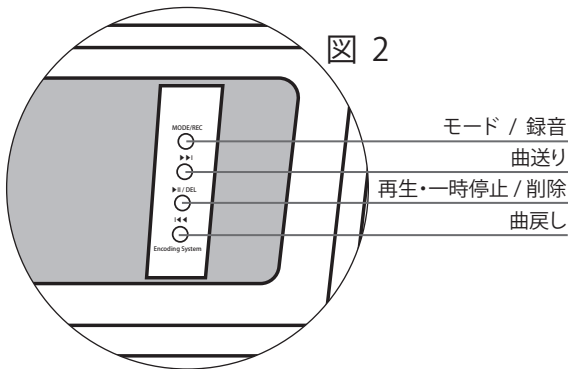
## 使用終了後

レコードの再生が終了したときは、AUTO STOP ON/OFFスイッチで制御できます。  
トーンアームを持ち上げて元の位置に置きます。カートリッジの保護キャップを取り付け、トーンアームのロックを閉じます。電源をオフにします。

## USBメモリー/SDカード音楽再生



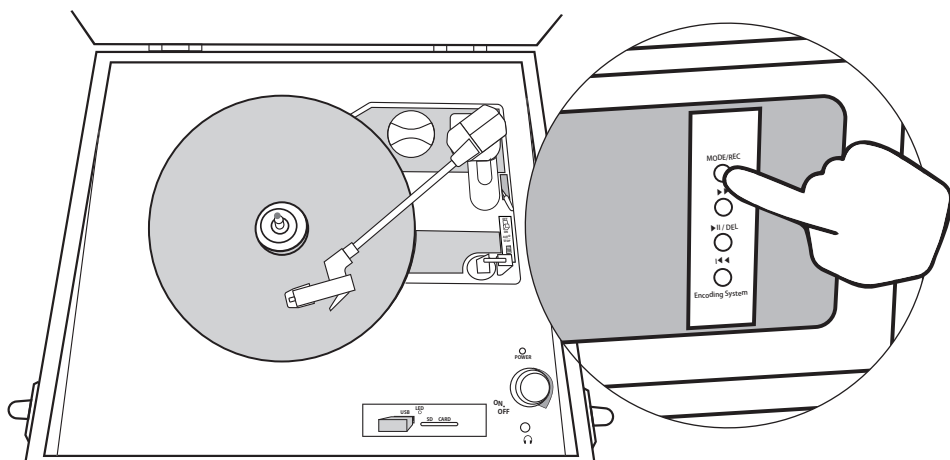
ターンテーブルはUSBメモリーやSDカードからデジタル音楽を再生できます。  
電源がオンの状態でUSBメモリーやSDカードを挿入する(図1)と、音楽が自動的に再生されます。



### 「DELボタン」について

- ・1回押すと、以前にレコードから録音した音楽を削除します。
- ・2秒長押しすると、再生中の音楽が削除されます。  
※但し、本デバイスで録音されていない音楽は削除されません。

レコードが再生中の場合は、まず停止し、次に「モードボタン」(図2)を押してUSBモードを選択します。(USBメモリーやSDカードを挿入の状態)で音楽が自動的に再生されます。



## USBメモリー/SDカード録音(レコードからデジタルレコーディング)

1. レコードをターンテーブルに置きます。  
(必要に応じて、45 RPMアダプターをレコードスピンドルに置いてください)
2. スピード切り替えスイッチで希望の再生速度(33、45、78 RPM)を選択してください。
3. 電源スイッチをオンにします。
4. トーンアームをロックから外します。
5. キューレバーを使用してアームを持ち上げ、ホルダーから離します。  
ターンテーブルが自動的に回転し始めます。
6. USBメモリーやSDカードを挿入します。
7. 録音を開始
  - ・ 「RECボタン」を2秒長押しし、録音が始されると「ピーブ音」が一度鳴ります。  
※インジケータランプが赤く点滅 → 録音が進行中
  - ・ キューレバーを使用して、スタイラスをゆっくりとレコードの溝に置きます。
8. 録音を停止するには：
  - ・ 「再生・一時停止」ボタンを2秒長押しし、「ピーブ音」が2回鳴ると録音が停止します。
  - ・ トーンアームを元の位置に戻します。

## Bluetooth接続

「モード」ボタンを押すとBluetoothモードに切り替わります。

Bluetoothデバイス名:「**EGO-201 Turn Table**」を検索して接続します。

接続が成功すると、音楽の再生ができます。

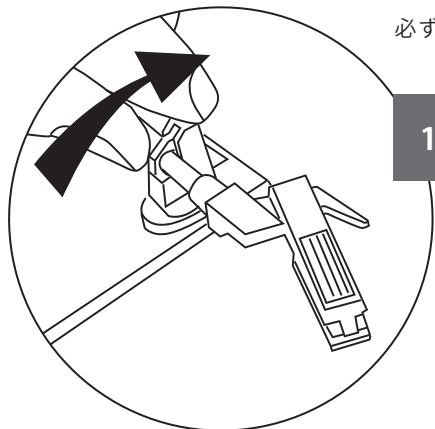


# メンテナンス

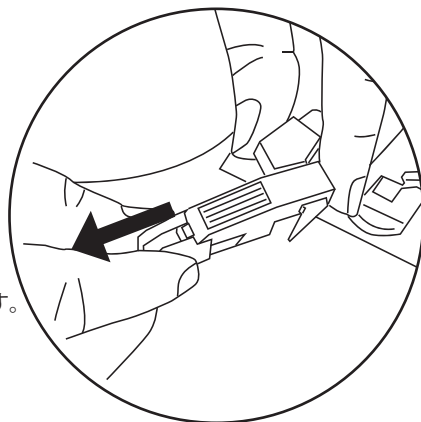
## スタイラスカートリッジ(針)の交換

### スタイラスカートリッジ(針)の取り外し方

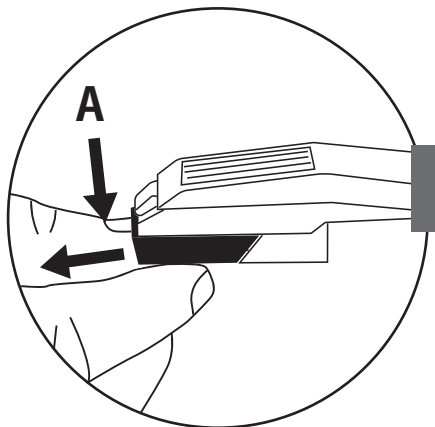
必ず電源を切ってから下記の手順を行ってください。



**1** トーンアームのロックを外します。

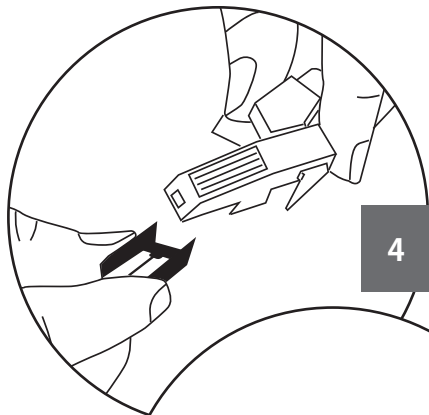


**2** スタイラスカートリッジ(針)の保護カバーを取り外します。



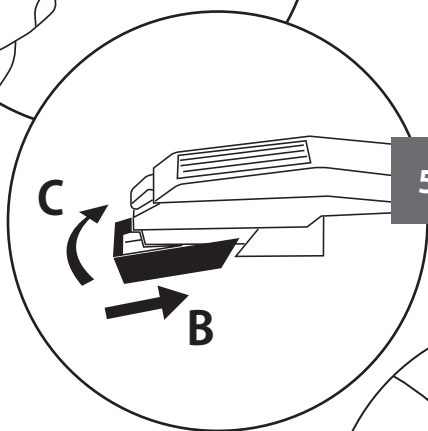
**3** スタイラスカートリッジ(針)を手で押さえて、レコード針手前の段差部分Aの方向に押し下げてから、手前に引いて外します。

## 新しいスタイラスカートリッジ(針)の取り付け方



4

Bの方向へ差し込んで針の爪部をカートリッジの爪受けに合わせます。

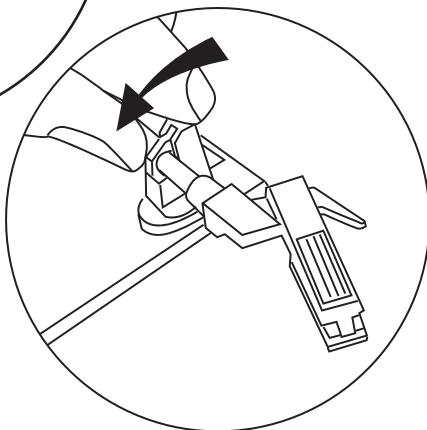


5

Cの方向へパチンとはまるまで押し上げます。

6

トーンアームを元の位置へ戻します。



## お手入れについて

お手入れを定期的に行うことで、ターンテーブルのパフォーマンスを最適な状態に保つことができます。

お手入れの前に必ず本体の電源を切り、プラグを抜いてください。

### 表面のほこりを取り除く

柔らかい布やダストブラシでターンテーブルの表面のほこりを取り除きます。

静電気防止の布を使用すると効果的です。

### レコード盤を清掃する

レコードクリーナーや専用のブラシ（市販、別売）でレコード盤を優しく拭きます。

### トーンアームとスタイラスカートリッジ（針）のお手入れ

#### ●トーンアームの清掃

トーンアームを優しく持ち上げ、柔らかい布で拭きます。細かい部分は、綿棒を使うと便利です。

#### ●スタイラスカートリッジ（針）の清掃

スタイラスカートリッジ（針）は非常に繊細なので、専用のブラシで前から後ろに向かって軽くブラッシングします。カートリッジも同様に、柔らかい布で軽く拭きます。

※スタイラスカートリッジ（針）は総再生時間約250時間ごとに交換する必要があります。

ターンテーブルを使用しない場合でも、ほこりや汚れが溜まらないようにカバーをかけて保管します。

### 移動やお引っ越しの際、必ず

- ① スタイラスカートリッジ（針）に保護キャップを取り付けます。
- ② トーンアームをロックに戻します
- ③ ダストカバーを閉じ、本体の側面のロックをかけます。
- ④ 脚を取り外します。
- ⑤ キズを付けないように梱包材で梱包します。

# こんなときは？

Q [内容、状態]

A [原因、対応]

トーンアームが  
飛んだり、  
滑ったりする

本機が水平になっていないので、本機を水平な場所の上に置いてください。

レコードが汚れているか傷ついているので、市販のレコード専用クリーニング  
キットでレコードをふくか、または他のレコードと交換してください。

正常な音質が  
得られない

針先が汚れていてノイズが多い場合は、市販のレコード針専用のクリーナー  
等でお手入れしてください。

針先が消耗している場合は、消耗した針先を交換してください。

レコードにホコリや塵が付いていてノイズが多い場合は、レコード専用  
クリーナーでレコードをふいてください。

針先が摩耗しています。針を交換してください。

音程が高すぎる  
/低すぎる

回転速度が誤っているので、レコードに記載されている回転速度に合せて  
ください。33-1/3r/minのレコードではSPEEDノブを「33」に、45 r/minの  
レコードではSPEEDノブを「45」に設定してください。

音程が不安定

針先が摩耗しています。針を交換してください。

ターンテーブル  
が回転しない

アダプター/コンセントと本機にしっかり接続されているか確認してください。

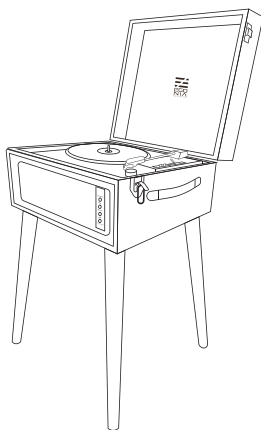
ペアリングできない

ペアリングしたいBluetooth®対応再生機器以外でBluetooth®機能が有効  
になっている機器が周囲にある場合は、それらの機器のBluetooth®機能を  
無効にしてから、再度ペアリングを行ってください。本機のペアリング操作に  
より、ペアリングしたくない機器の電源がオンになり、自動的にペアリングして  
しまう場合があります。その場合は、Bluetooth®接続により電源がオンになら  
ないように機器の設定を変更し、機器の電源をオフにしてから、再度目的の  
機器とペアリングしてください。

レ  
コ  
ー  
ド  
再  
生

ブ  
ル  
ー  
ト  
ウ  
ー  
ス  
接  
続

Q [内容、状態]	A [原因、対応]
音が出ない 音が小さい	周辺に複数の Bluetooth® 機器が動作している場合、その機器と接続している可能性がありますので、正しい接続先を確認ください。
	接続端末の音量を確認し、音量が小さい場合は上げてください。
	本機と Bluetooth® 機器を機器登録／接続し直してください。
他の Bluetooth® 機器と無線接続されない	Bluetooth® 機器の Bluetooth® メニューなどから本機の登録情報をいったん消去し、機器の登録をやり直してみてください。
正常に動作しない	本機の電源を入れ直してください。
音が途切れる 音が割れる 雑音が多い	無線ブロードバンドルーターや電子レンジなど、2.4 GHz 帯の電波を使用する機器を同時に使用すると通信が途切れたりします。 Bluetooth® 機器と本機を近づけ、他の干渉機器を遠ざけてください。
	ワイヤレス送信機を手のひらで覆ったりしていませんか。 通信が遮断されて、音が途切れることがあります。
	Bluetooth® 通信使用可能距離 (約 10 m) を超えていませんか。 本機とワイヤレス送信機、または Bluetooth® 機器を近づけてください。
	本機とワイヤレス送信機の間には障害物がありませんか。 障害物を避けてください。
使用していない無線 LAN 機器の電源を切ってください。 または無線 LAN 機器の近くで使用しないでください。	



## 仕様

品番・商品名	EGO-201 TURN TABLE / ターンテーブル
本体サイズ	幅380 × 奥行350 × 高さ650 mm (脚を含め)
本体重量	約6.6 kg ※耐荷重(最大)約3kg
定格電圧	( ACアダプター )100-240V ( 50/60Hz )
定格出力	5V 2A
定格消費電力	10 w
スピーカー	3w×2
Bluetooth	V 5.3

Bluetoothデバイス名: EGO-201 Turn Table



株式会社ロイヤル  
〒460-8535  
名古屋市中区栄2丁目11-30セントラルビル3階

商品に関するお電話は平日の対応となります。

☎ 0800-170-7071

平日 10:00~18:00

( 夏季休業及び年末年始を除く )

## 愛情点検

## 長年ご使用の製品の点検を！



ご使用の際、  
このようなことは  
ありませんか。

- 電源スイッチを入れても作動しないときがある。
- 変なニオイがしたり、煙が出たりする。
- ビリビリと電気を感じる。●電源コードの被覆が破れている。●電源コードを動かすと通電したりしなかったりする。●その他異常・故障がある。

ご使用  
中止

故障や事故防止のため、ご使用を中止し、お買い上げの販売店にご連絡ください。

# 保証書

- ・本書は再発行いたしませんので、紛失しないように大切に保管してください。
- ・当社は本製品の保証書及び電話におけるお客様の氏名や住所などの個人情報 は修理や交換の商品発送のみに使用し、それ以外に使用したり当社以外の第三者に個人情報を開示・提供はいたしません。



保証期間内に故障し、保証を受ける場合には本製品と本保証書をご提示の上、お買い上げの販売店にご依頼ください。保証の対象は正規販売店にてご購入いただいた商品に限ります。転売品や個人間の売買にて購入された商品は保証の対象外となります。

- 保証書は封筒に入ったものや、取扱説明書と一体のものがあります。  
保証書を受け取ったら販売店名・お買い上げ日が書かれているかを確認し、ご自身の住所・氏名・電話番号の記入に誤りがないかよく確かめてください。未記入の場合や字句を書き換えられた場合は、保証期間内でも有償になる場合があります。
- 取扱説明書その他の注意書きに従った正常な使用状態で、保証期間内に故障した場合にはお買い上げの販売店を通じ、無償修理または交換をさせていただきます。

保証期間内であっても以下の場合は無償修理・交換を受けることは出来ません。

- ① お買い上げ後の落下や、引っ越し、輸送などによる故障または損傷。
  - ② 天災などの不可抗力ならびに火災、災害、異常電圧などによる故障及び損傷。
  - ③ 保証書の提示がない場合。
  - ④ 保証書に購入年月日、店名または氏名、販売店名の記入がない場合。あるいは字句等を書き換えられた場合。
  - ⑤ 本製品の目的用途以外の使用、または不当な修理や改造が行われた製品。
- 保証期間終了後は、診断をして修理が出来る場合はご要望により有償にて修理を行わせていただきます。
  - 保証期間はお買い上げ日から1年間です。  
販売店によっては、独自延長保証期間を設けている場合があります。詳しくは販売店にお問い合わせください。

品番	EGONIA EGO-201		EGONIA <b>保証書</b>  保証期間内に故障し、保証を受ける場合には本製品と本保証書をご提示の上、お買い上げの販売店にご依頼ください。保証の対象は正規販売店にてご購入いただいた商品に限ります。転売品や個人間の売買にて購入された商品は保証の対象外となります。  株式会社ロイヤル 〒460-8535 名古屋市中区栄2丁目11-30 セントラルビル3階 TEL: 0800-170-7071
お客様	お名前	様	
	ご住所 〒	—	
	電話番号	( ) —	
お買い上げ日	年 月 日	販売店名・電話番号	
保証期間 (お買い上げ日より)	本体 1年間	電話番号	
		( ) —	

この商品は海外ではご使用になれません。

●販売店様へ 必ず記入をしてお渡しく下さい

FOR USE IN JAPAN ONLY

